

村長の日記

8月1日（火）

中学生 オーストラリア・ブリスベン研修出発

中学生は今日から10日間、オーストラリアへ出発する。今年で4年目、全員見回したところすこぶる元気。保護者の皆さんも4回目となると、安心・リラックスしている。

第1回目、私が一緒に行ったときは、父兄の皆さんも心配しているようだった。行き先はテロの危険が少ないオーストラリア、しかもホストファミリーが親切で子供たちをやさしく遇してくれる。センテナリーの学生もバディ(世話係)としてついてくれ、中学生を完全にフォローしてくれることが皆さんに理解できたのだ。

10:00

くすのきホールへ行くと、旅行鞆がたくさん置いてある、すべて車輪付きだ。私が初めて海外旅行に行った頃は鞆を手に持って移動したことを思うと、ツアーの形が変わった。足腰が痛くても鞆をを引っ張り歩けるので、足腰に負担がかからない。子供達は羽田からブリスベンへ直行便で行く。最初の時は関空→シンガポール→ブリスベンのコースで、シンガポールで5時間ほどの乗り換え時間があったことを考えると、非常に楽に行ける。しかも時差が日本と1時間ぐらいだから時差ボケも起こらず、すぐ普通に行動できる。

言葉が十分通じない所でのホームステイ、子ども達が帰ってくるころには間違いなくひと皮剥けて帰ってくる。グローバル人材の卵が出来れば良い。

8月2日（水）

第3回千早赤阪村議会臨時会

- * 議案第53号 専決処分 千早赤阪村報酬及び費用弁償条例の一部改正
農業委員会委員・農地利用最適化推進委員の報酬を年額111,000円から110,000円に改める。
- * 議案第54号 村付属機関に関する条例改正
千早赤阪村環境条例検討委員会を設置 環境に対する基本的理念及び施策を定める。
- * 議案第55号 平成29年度千早赤阪村一般会計補正予算
補正額310万円 歳入歳出総額32億490万円

村長の日記

議会終了後全員協議会

こごせ幼稚園入園児童数が今年 3 歳児が 3 人、5 歳児 1 人の 4 人、29 年度在園児童数は 29 人となった。

入園児童数 H30 年 5 人 H31 年 7 人

在園児数 H30 年 21 人 H31 年 15 人

村の予想では以上の数字となる。このまま少子化が進行すると幼稚園の存在そのものがピンチとなる。少子化が進行する各地では、幼稚園と保育園が 1 つになった認定こども園に移行する市町村が多い。

認定こども園は、幼稚園的機能と保育所機能を併せ持つ単 1 の施設。

認定こども園は、幼保連携型、幼稚園型、保育型、地方裁量型、いろいろな形がある。

村は、公立幼稚園を存続させるか、認定こども園型にするか、少子化にマッチした幼児教育を模索する時が来た。

8 月 3 日（木）

15 : 00

関西広域連合会議（大阪国際会議場）

千早赤阪村と関西広域連合では、あまりにも大きさが違いすぎて話す事も無いと思いながら、横に座った京都府伊根町長と話をしていたが「私の町伊根は京都の北の端、高速道路はない、鉄道もない、ただ有名な舟屋があるだけ」

しかし最近、人の少ない街にも外国語があふれだした。千早赤阪村も同じで、大きな声で外国語を話す人たちが増えてきた。

日本では、近い内にインバウンドが 4,000 万人になる。関西空港をゲートウェイとして多くの外国人が来る。大阪城は既に外国人来場者数が 90%を超える。私が年に数回訪れる青岸渡寺でも、熊野古道をトレッキングするフル装備の西欧人が多い。百舌鳥古市古墳群がユネスコ世界遺産の国内候補にノミネートされた。近い内に堺、藤井寺、羽曳野あたりもトレッキングする外国人が増えるだろう。

関西広域連合のインバウンド中心、関空から考えると、関空→大阪、大阪→京都、大阪→兵庫、は鉄道で、高速船で、高速道路でアクセスが確保されている。和歌山県の海岸通りは利便性が確保されているが、金剛山脈、紀泉山脈、大阪側道路網は非常に貧弱だ。

広域連合で河内泉州の道路網はなじまないが、話を聞いていると道路網の完成した処から発展している。私が良く走る道路から見ると、京奈和道路が完成した五條市、御所市の発展はすごい。道路がいかに地域の発展に寄与しているかは誰でもわかる。

村長の日記

村の発展は、国道 309 号線、府道富田林五條線の道路改良から始まる。道路事情の悪い所はいつまで経っても発展の見込みが無い。1 日も早い道路改良を。

私が行ったヨーロッパ、オーストラリア、ニュージーランドでは、どこでも日本円があれば現地通貨が買える。ところが、外国の人が村に来て、日本円を買うところが無い。日本でも外貨で円を買える両替屋がどこにでも出来ないだろうか？

8月6日（日）

大阪府消防協会南河内地区総合訓練

8:00

役所出発、場所は大阪狭山市運動公園。近大病院近くの高台にあり、そばに狭山市名物のブドウ直売所が沢山ある。

8:30

現場に着いたが、既に消防団の皆さんは本部横のテントで待機の状況、空は青空、今日の訓練は非常に暑そうだ。

9:00

行進曲が流れ、各消防団の団旗を中心に行進。隊列最後に消防自動車が走り、開会となる。

私はテントの中で比較的しのぎやすい。消防団の諸君は直射日光のもと、しかも長袖の団服を着用、非常に暑そうだ。私も何十年か前、同様に整列した事があったが、来賓の皆さんの挨拶が短いことを望んだものだ。わたしも座っているだけだが汗が出てくる、約30分で終了。

大阪狭山市消防団員による規律訓練。この暑いとき、よくもここまで訓練できたと思う、大量の汗のたまものだ。数人の女性消防団員がしっかり行進しているのには感心した。

小型ポンプ操法は太子町、ポンプ車操法は富田林、両チームはかなり訓練が行き届いている、正に汗の結晶だ。動けば汗が出てくる、例年のことだが、消防の行事は暑いか、寒いかだ

8月7日（月）

朝テレビを見ると、台風5号が四国高知沖を北西に遅いスピードで進行中。いつもの台風ならば、時速30~40Kmで進むはず。この台風5号は小笠原諸島の東で生まれ、まず西へ。その間に台風10号まで既に消滅している。日曜日には「明日九州へ上陸」と言われていたが、

村長の日記

四国の南沖から東へ転進、北東へ向かって遅い速度で四国上陸とTVが言っている。この調子では今日は早く帰れない、いやな予感がした。昼、役所のTVをつけると徳島の南沖から北東へ針路をとって和歌山へ上陸、一度も上陸していないからかなり強い勢力を保ったまま上陸しそうだ。TVをつけっぱなしにしていると、15時30分頃和歌山県上陸、村まで約40Km、台風の進路の方向には千早赤阪村がある。スピードは少し上がって時速25Km、このままだと17時前後に村に1番近くなる。TVの画面を見ていると、台風は徐々に村に近づくと風が強くなるわけではない。16時頃から雨脚が強くなってきたが、1時間ほどで弱くなった。強いといっても1時間30mm程度か、とても1時間100mmの降りではない。20時頃、TV画面で台風は村を過ぎている。21時過ぎ、台風は米原付近、スピードは少し上がって30Km、本来そろそろ警報解除になってもいい時間だが、最近豪雨の影響なかなか解除とはならない、早く解除したことによって災害が大きくなったことがあってな、なかなか解除は出来ないのだ。確実に安全と認められるまで警報解除とはならない。0時、8月7日は終わった。警報が解除されたら帰って寝よう。

8月9日（水）

近畿ブロック発注者会議(大阪合同庁舎1号館)

国交省の地区別けでは、福井県も近畿に入っている。最近各地の市町村では中小の建設業者へ発注が少なくなっているとともに、発注単価も安くなる傾向にある。ゼネコンを除き業者の数が減少傾向だ。また、建設業に従事する若者が少なくなり、国を挙げて業者を守る時が来た。発注単価をあまり切り込まず業者の利益を確保することにより、従業員の待遇を良くし定着率を上げるようにすべきだ。業者を大切にしないと、災害発生時に対応作業を要請する業者が居なくなる恐れがある。発注者として業者を存続させることにより、強靱な国土を作る事が出来るし、建築土木の技術伝承が大切だ。

本日出席者の話を聞いた所、どの府県も道路インフラの充実に力を入れている。大阪が近畿の内で1番道路網の整備が遅れている。北大阪はかなり道路整備が進んできたが、大和川以南の奈良、和歌山の府県境では大阪の整備遅れが特に顕著だ。

指名されたので、「村は財政的な理由で土木・建築関係の発注が少なかった結果、20社あった業者が現在数社となってしまった。また大阪府の土木事業では一般競争入札となり、村内の土木工事も他市町の業者が担当することが増えた。結果、村内業者が危機的状態となり廃業する業者が出そうだ。」

豪雨、地震などの災害時、重機で対応してもらえる業者が居なくなりそうで、非常に不安を感じる人が多い今日この頃だ。

村長の日記

8月10日（木）

11:00

オーストラリア語学研修の中学生 帰国

朝、羽田に着き、千早赤阪へ帰ってくる。迎えにくすのきホールへ。バスが着き、添乗の井上君と先生が下りてきた。すぐに生徒たちが元気に降りてきた、送った時より元気がよい。中学生のホームステイに対して、海外研修の補助が大阪府も国も無いが、村の様に高校の無い所では中学生を派遣する以外方法が無い。日本中に高校の無い町村は沢山ある。ぜひ子供の時代から海外経験を積ませる事業を、大阪府・国に望む。

13:30

千早赤阪村農の活性化プロジェクト発表会

大阪府から環境農林部長も来庁。千早赤阪村は棚田が多い農業不利地域だが、農業不利地域でもやりようで収益の出る農業が出来ることを実証したい思いで、今年からイチゴの栽培により生活の出来る農業、カネになる農業をトライする。新聞社各紙、農業新聞、大勢のマスコミに集まっていた。手はじめにイチゴ栽培から入る。ぜひカネになる農業を立ち上げたい。環境農林部長も絶大なバックアップを約束してくれた。

森屋盆踊り

赤阪小学校で行われる。本来参加すべきだが当日夜予定があり、17時頃挨拶に行き、失礼する。

8月14日（月）

11~13日はお盆の3連休。11日は山の日。金剛山でイベントは無いが、多くの人達が来るだろうと思って待っていたが、思ったより少なかった。色々原因を考えていたが思いついた原因は次の3つ。

- 今年は例年になく暑い日が続いて海へ人が流れた事。TVで海難事故の報道が多かった。
- 地球温暖化の影響により金剛山が少しずつあたたかくなり、高山としての涼しさが無くなってきたのか。
- 山地崩壊の報道が連日流されて、山が危険のイメージが定着したのか。

他にも色々原因が考えられるが、回数登山のみに頼るのではなく、ダイヤモンドトレイル、府民の森、ロープウェイ、香南荘、を有機的に

村長の日記

結合させることにより金剛登山をカッコいいイメージに。

- 夏の山頂で飲むビールは最高。
- 金剛山は少し金がかかるが、それに見合うナイスバリューの山だ。
- 楠公さんはこの山でゲリラ戦を行い、わずか800人で12万人の関東軍を打ち負かした。
- 戸沢白雲斎が猿飛佐助、霧隠才三を鍛えたロケーションだ。

アプローチはいろいろある。登山回数と、汗の臭いと、体力つくりの山から脱皮して、若い女性が魅力を感じるカッコいい山、ファッションの山、グルメの山、旨いワインが似合う山、メルヘンを感じる歴史に親しむ山、月・星が美しい山。ロープウェイを利用すれば1000mを超える山頂へ手軽に行ける、まるで天国、と言われる山にしたい。

夜

千早盆おどり

8時頃に行くと沢山の子供も達がいる、お盆で帰っているのだ。いつもこのくらい子どもがいると千早は元気なのだが、高齢化率が55%で普段は非常に静か。地域に元気を、ぜひ子供が増える方法を考えよう。

8月15日（火）

東阪盆踊り

昨日役所から帰ろうと思ったところが夕立、かなり強い雨で今日の盆踊りはやれるか心配していたが、踊り始めるころから雨が止み、盆踊り日和。雨が降った後涼しくなり、踊りやすい状態となった。

東阪の盆踊りはいつも江州音頭と思っていたが、途中でテンポが変わった、メロディが変わる、今まで聞いたことのない音頭を女性が歌い始めた。踊っていた人たちは非常に踊りにくそうで、3分の1くらいの人達が残り、ほかの人達は見物に回った。踊りのステップは江州音頭とは違って体の振りも全然違う。後で聞いた所「切音頭」と呼ぶ河内に昔から伝わる音頭だそう。楠木正成公が戦に勝った時、地域の農民たちが勝利を祝って歌いかつ踊った音頭。踊る時の手の動きは刀で切る動作を表している。

掛け声は、アチャラン、アチャラン、ヨーイ、ヨーイ。現在岩井会・河内音頭のグループで大切に保存、次の時代に残すために传承されている。岩井会の7代目 岩井梅吉(女性)は、切音頭の保存に力を尽くした功績で大阪府知事・文部科学大臣表彰を受けている。

村長の日記

8月17日(木)

南河内環境施設組合決算議会

組合議員の移動があり、富田林市2名、大阪狭山市1名、河内長野市1名、千早赤阪村は徳丸議員に代わり山形議員が組合議員となり、組合議会の副議長となった。

南環境事業組合の

歳入総額： 23億3640万円

歳出総額： 21億6450万円

実質収支： 1億1900万円(+)

組合のごみ、し尿の処理状況

ごみ：H28年度搬入量 85,400トン

前年度比較 1,900トン 2.19%減

なお関係市町村の資源化量を含めた組合全体の排出量は

103,400トン 前年度比較 2.47%減

し尿排出量 25,900キロリットル

し尿 11,900キロリットル

浄化槽汚泥 13,900キロリットル

前年に比較して 2,000キロリットル 7.25%減

(搬入内訳、し尿46,1%、浄化槽汚泥53,95%)

ごみ処理経費は住民1人当たり 5,714円。

し尿処理経費は一人当たり 12,979円

村長の日記

8月19日（土）

小吹台夏祭り

市内で所用あり、19時前に千早小吹台小学校へ着。

ここは盆踊りではなく夏祭り、いつもの小吹台は静かで大人だけの街みたいだが、今日はこのくらい子どもがいるのかと思うくらい子どもが多い。千早の盆踊りでも同じだが、いつもこのくらい沢山の子どもが居ればいいのだが。やはり千早赤阪村は若い人たちが住むには具合が悪いのだ。

交通インフラが悪いのか？ 仕事が無いのか？ この半分くらいの子どものいる村にしたい。

グランドゴルフは年配の人たちが集まる。棚田夢灯りはやはり高齢者が多い。数年前 AKB48に村へ来てもらったときは、若い人たちがたくさん集まった。地域色の強い盆踊りでも若い人、子どもが集まる。この集まった人たちに村へ住んでもらうには？。

8月21日（月）

10:30

大阪府町村長会臨時会

* ふるさと財団業務の説明

ふるさと財団は民間能力を活用した地域活性化支援の目的で設立された財団

➤ ふるさと融資

地域振興へ民間投資を支援する制度。無利子、15年以内(5年以下の据え置き期間を含む)。要件は財団の制度による。

➤ 地域再生支援の目的で、地域再生マネージャー、地域再生を指導する専門家(大学を含む)への業務委託等への委託費用支援を行う。

➤ 基礎自治機能の維持充実に関する研究。

* 基礎自治機能の維持充実に関する研究。

➤ 具体的な広域連携促進法の提示。

➤ 合併制度の課題整理と課題解決に向けた方策の提示。

* 地方税共同事業の推進

村長の日記

- 地方徴収機構の取り組みは歳入確保、税負担の公平性を確保する上で重要だ。府では引き続き収入未済額の削減に取り組む。オール大阪で取り組みに参画していない市町村も参画の検討を。
- * 大阪府特殊詐欺対策機器普及事業
 - トビラフォン、警察、消費者庁などから提供された電話番号をリスト化し、リスト番号からの電話をすべて着信拒否。設置費用1万円、データベース利用料、初年度無料2年目以降4800円(年)
- * 消防力強化策
大阪府は火事・天災すべてに対応する目的で大阪府1消防に向けた広域化を検討中。
- * 国民健康保険府下一元化の説明
平成30年から国民健康保険は大阪府が保険者となり一元化される。
保険料は府下同一となり、村の保険料は現在より1.5倍となる。

8月22日(火)

8:00

役所出発

五條市長に面談

1970年、大阪府には府道富田林五條線の計画があり、大阪万博の年でもあり、大阪はまさに絶頂期であった。富田林五條線は岩井谷から5000mのトンネルを掘り五條市へ抜ける計画だった。

しかし、知事が変わってから富田林五條線はペンディングとなり、現在に至っている。五條市側では県道富田林五條線が金剛山麓まで4車線で完成しており、五條市の前市長は309号線まで10キロのトンネルを掘る運動をなさっていた。しかし、このトンネルは千早地区が土砂災害で孤立したときのエスケープ道路の意味もあり、近く出来る陸上自衛隊駐屯地(五條)への連絡道路となる。

大阪府の大和川以南、府県間道路、大阪府側の貧弱さを見るにつけ、ぜひ五條市にも支援をお願いし富田林五條線完成させたい。

トンネルは5キロを超えると防災上通行に制約が出るし、309号線へのアクセスはもったいないぜひ千早赤阪の適当なところへアクセスし、169号線と連絡して大阪へのアクセスが良くなるのであればバックアップする。と約束してくれた。

村長の日記

8月23日（水）

9:00

十津川村へ出発

昨日の五條市と同じ、富田林五條線トンネルへの協力をお願い。コースは水越峠→山麓線で五條市へ、168号線で十津川へ。五條市から天辻峠は良い道、ただ峠頂上手前のトンネルは旧規格のトンネル、手前の新しいトンネルと比較すると違いは歴然。狭い、天井は低い、しかも長年使用しているので壁は暗い、照明は無い、大きなトラックが来ると幅はわかりづらいし、離合が難しい。

168号線は天辻峠を越え、猿谷ダムのダムサイトあたりから所々狭い所はあるが、すぐに高規格道路が現れる。あと数年で五條市から新宮市まで高規格道路が完成する。

以前は猿谷ダム本体の手前でトンネルに入り、川をはるか下に見て走っていたが、昨年からはるか手前からトンネルに入り、川床の直ぐ上に出る。道路の形が完全に変わっている。

168号線は十津川以北6キロ、以南6キロが、まもなく改良が完成。すべていい道路になる。天辻峠も新しいトンネルが掘られ、168号線は五條→新宮間が完成する。紀伊半島は太平洋岸の周回道路が完成し、168号線、169号線、309号線の改良が出来れば、住みよいところになる。

8月25日（金）

国道309号線整備促進期成会総会

本日は鈴木府議会議員の出席で開会、開会に際し当番で私が挨拶となった。309号線河南赤阪バイパスは、大阪府財政再建プログラムで一時事業休止となったが、3年後再開され2期区間川野辺までは平成29年度供用とされ、現在工事中で必ず29年度中に開通する。私はオークワへ買い物に行くたびに、309号線バイパスは道路の形をしているが舗装が行われていないし、路面に草が生えているのを見るにつけ、29年中に完成するのにかいつも不安に思っていた。しかし今日、富田林土木事務所から「本年度中供用に向け工事中、必ず3月末までに供用」との話を頂き、「安心した。2期工事は本年度中に出来るが、後の川野辺→水越峠までが残っている。大阪府は第2名神の工事があと2年ほど、淀川左岸線、大和川線が控えており、309号線はいつできるか(水越峠まで)はまだ霧の中だ。ぜひ市町村、大阪府の皆さんの協力で大至急完成させてほしい。25年の万博後となれば10年～20年後となる。大阪南東の端にある大阪府のへた、千早赤阪に

村長の日記

も1つぐらい希望の火がほしい。

8月26日(土)

田代たかし岬町長選挙事務所開き

田代町長の事務所は私と同じく自宅。自宅前の広場にテントを張り、一段高い台の上に登って話をする事になっている。今日は職員採用試験の後、応募者との茶話会があるので12時に役所へ帰りたい。早く挨拶をさせてもらうようお願いし、後援会長、議会議長の後、挨拶をさせてもらった。

今朝、私は阪和高速道路経由、第2阪和道を通り1時間20分かかった。河南町長は河南町→水越峠→御所→京奈和道→岬町のコースで1時間30分、先日五條・御所間が開通したので早くなった。距離は京奈和経由が遠いが、信号無し、ラッシュ無し、京奈和経由と阪和道経由と同じ時間。大阪はもっともっと道路整備に力を入れないとあかん。

岬町も第2阪和が完成したが、まだ大阪のへた、南のへたが岬なら、東のへたが河南、千早赤阪、北のへたが豊能、能勢。果物はへたがしっかりしてないとダメ。へたを経由して果物は大きくなり、甘くなり、色がつく。私の村も人、モノ、カネの流れが村へ向かってくことで村が元気になる。そのためにはまず道路が大切。へたに道路が出来、すべての動きが激しくなると大阪が良くなる。田代さんは国・府に働きかけ岬は非常によくなった。ぜひ田代町長3期目を実現し、へたを大きく成長させてほしい。大阪がきっとよくなります。とお願いし事務所を後にした。

8月30日(水)

13:00

「村が発展するための開発とは」をテーマに、課長代理クラスによるプレゼン研修

今回は菊井、尾谷、上田の3名。

- * 自分の力で村がどうすれば発展するか？アイデアを1つの提案にまとめる。
- * 自分の考えを周囲の人に、いかに伝えるか。
- * 質問されたことに、いかに的確な回答を出せるか。

村長の日記

この3つは公務員は言うに及ばず、私たちにとって仕事をする上で大切な力である。

尾谷君は、不便でも田舎暮らしの良さを体験できる村造りとして、子育て支援の目標として、教育重点の村造りを提案。認定こども園から、小、中一貫校を整備することにより、子ども時代にいい教育環境を提供することで、素晴らしい中学卒業生を作る。

高齢化対策としてはシルバーライフゾーンを作り、村を今まで育てていただいたシルバーの皆さんお互いの交流を密にするとともに、シルバー世代でも働いて生きがいのある村造りが大切。

菊井君、村の人口はS45年5000人、S62年7820人、H29年5420人、H60年3800人と予想されている。人口増を図るのが大事。

目標を年間30所帯増に置き、人口増を図る。

各地域で地域の将来計画目標を作り、行政は規制緩和を中心に人口増の村造りに取り組む。

上田君、村衰退の原因は道路インフラの不足だ、交通の便が悪いので都市機能の整備が進まない。都市計画法の縛りが強く開発が不可能、企業誘致が不可能。

309号線、水越峠までの早期改良。若者向け住宅開発。各地をゾーニングして開発を推進。

富田林五條線のトンネル開削を早急に。

3人の課長代理は村の人口減に強い危機感を持っており、早く有効な施策を講じる必要を述べていた。

8月31日（木）

今月、大阪府と村監査委員に投書が入った。「村職員が管理している関係団体の金の動きに不明なところがある。」

調査した処、不正がある事が解り本日付けで懲戒免職を行った。議員時代からすると30年近く一緒に仕事をした仲間だが、非常に残念だ。

私にも管理責任がある。2度とこのようなことが起こらないように、庁内の規律を引き締めよう。

夕方、職員を全員集め経過を説明するとともに、2度とこのような事態を繰返さないように、住民の信頼を取り戻すために全員で綱紀粛正に取り組むよう話した。